

文字言語表記トレーニング実力テスト

次の二つの文章を今までのトレーニングでおこなったように書き換えなさい。

【テスト1】は見開きノートの右側（縦書き）と【テスト2】は見開きノートの左側（横書き）です。

この単元の目的は「目的は、クラス全員がいつでも自力でフォーマルな文章を書けるようになること。」であるので、必ず自力でおこなうこと。各自の辞書・ノート・ファイルなどは閲覧しても良い。クラス全員のトータルのチェックが（クラス人数×出席者の数）×2を超えない場合は合格。未記入分は1文節ごとに1チェックと数える。合格したら成績に応じて学年末考査の点数に加えられる。（考査点数の20点分である。）

【テスト1 一段落】

まんじだ」とは、「あいさつのやり方」をまなびました。ちゅうがつこのときとかはじゅぎようのまえはあんなにちゃんとやらなかつたけど「こんぐう」のじゅぎようをおとしてあいさつをまなぶことができたとおもいます。これはひびくからあいさつのやりかたでもいっしょじやないかな?あと、わからないところはせんせいとかにあまえてきくんではいけないとがわかつた。

【テスト2 一段落】

じぶんはちゅうがつこうのときなどはていしゅつびを守もれず、けつきよくはていしゅつぶつをださずにいきました。けどこのじゅぎようをとおして、「ていしゅつびをまもることのたいせつ」さを学なぶことができた。にいがたをはなれてせんもんがつこうにいくが、このことはわすれないでいる。